薬連ハイライ人

自由民主党・薬剤師問題議員懇談会が開催される!

令和4年12月5日(月),自由民主党の薬剤師問 題議員懇談会(会長:鈴木俊一衆議院議員)が開催 された。

○世話人会

12時30分より、都内ホテルにおいて世話人会が開かれ、新たに根本匠、加藤勝信両衆議院議員、福岡資麿 参議院議員が世話人に、本田顕子参議院議員が事務局 長に、また、当日入会が認められた神谷政幸参議院議 員が事務局次長に就任することが了承された。

○総会

世話人会終了後15時より、衆議院第一議員会館会 議室において議員本人75名、代理73名の出席のもと 総会が開催された。

鈴木会長の挨拶のあと,新たな世話人,事務局長, 事務局次長の就任が了承された。次に,広瀬めぐみ, 星北斗,山本佐知子,山本啓介,神谷政幸各参議院 議員が新規入会者として世話人会で了承されたこと が報告され、これにより薬剤師問題議員懇談会の会員は245名となった。続いて、日本薬剤師会の課題と要望について、山本会長及び森副会長から説明がなされた。課題と要望は、1. 令和5年度薬価改定(中間年改定)、2. 物価高騰への対応、3. 規制改革関連事項への対応(調剤業務の一部外部委託、訪問看護ステーションの配置可能医薬品の対象拡大)、4. 医療DXの推進、5. セルフケア/セルフメディケーションの推進であり、令和5年度予算編成等において配慮してもらうよう要請した。

日本薬剤師会からの説明後,13名の国会議員から 意見や質問があり、山本会長、森副会長等から答弁 がなされ、活発な意見交換が行われた。発言議員か らは、地元薬剤師連盟の日頃からの支援に対する感 謝が述べられると共に、主な意見としては、薬価の 中間年改定、規制改革の動き、後発医薬品の安定供 給、HPKI、緊急避妊薬等についてであった。意見 は日本薬剤師会の主張に共感するという内容であ り、16時に閉会となった。

政、幸、だ、よ、り

オレンジ日記

2023年抱負

参議院議員・薬剤師 本田 顕子



寄稿を続けさせていただいて いる「オレンジ日記」も早6回 目の年越しとなりました。月に

1回, 思い(想い)を文章にして会員の皆様に読ん でいただけるコーナーがあることは大変ありがたい ことです。皆様への感謝の気持ちを込めて, 今年は 熱く語る年にしたいと思います。

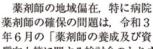
4月に統一地方選挙があります。地域経済や教育, 医療,福祉など暮らしに直結する政策を競う選挙で すので党としても重要な政治日程と捉えています。 そして,世界を見据えると5月にG7サミットが広 島,保健大臣会合が長崎で開催されます。G7サミット 市は,自由,民主主義,人権などの基本的価値を共 有するG7首脳が一つのテーブルを囲んで,世界経 済,地域情勢,様々な地球規模課題について率直に 意見を交わす場です。これらに薬剤師議員として関 われることを大変うれしく思っています。パンデ ミックを含めた将来への予防,備え,対応を強化し ていくことを国内外に発信する機会になるように しっかり取り組ませていただきます。

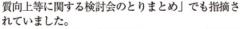
今年は兎年です。跳ねる年にしていくため、この 冬を大切にしてまいります。

薬剤師として政策提言を続け、国民の皆様の命と 暮らしを守り、心豊かな日本を次世代につないでま いります。

薬剤師の確保

参議院議員・薬剤師 神谷 政幸





昨年10月27日に国会議員となって初めて厚生労働委員会で質問する機会を得ましたが、その中で、薬剤師の確保に関して医療計画に規定することが必要ではないかと質問しました。厚労省の医政局長からは、現在第8次医療計画等に関する検討会において次期医療計画作成指針に盛り込むべき事項について検討を進めており、薬剤師の確保について記載することに大きな異論はない旨の答弁をいただきました。

そして、昨年12月に公表された「第8次医療計画等に関する意見のとりまとめ」には、薬剤師の確保の観点から、病院薬剤師及び薬局薬剤師それぞれの役割を明確にし、就労状況の把握及び地域の実情に応じた薬剤師の確保策を講じること、地域医療介護総合確保基金の積極的な活用、都道府県の薬務主管課と医療政策主管課が連携して取り組むこと等が必要である。取組の検討及び実施に当たっては、都道府県、都道府県、薬剤師会・病院薬剤師会、関係団体等が連携する旨が記載されています。

今後,厚生労働省においては第8次医療計画の作成指針がまとめられることになりますが,薬剤師不足の状況が早期に改善されることを期待しております。